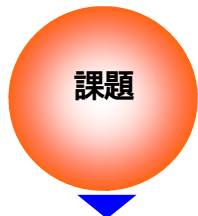




USB トークンによるリモートアクセス認証強化(VPN)

USBトークンのPIN 番号 + PKI 技術活用の電子証明書 による2 因子認証で、よりセキュアなVPN 接続を実現！

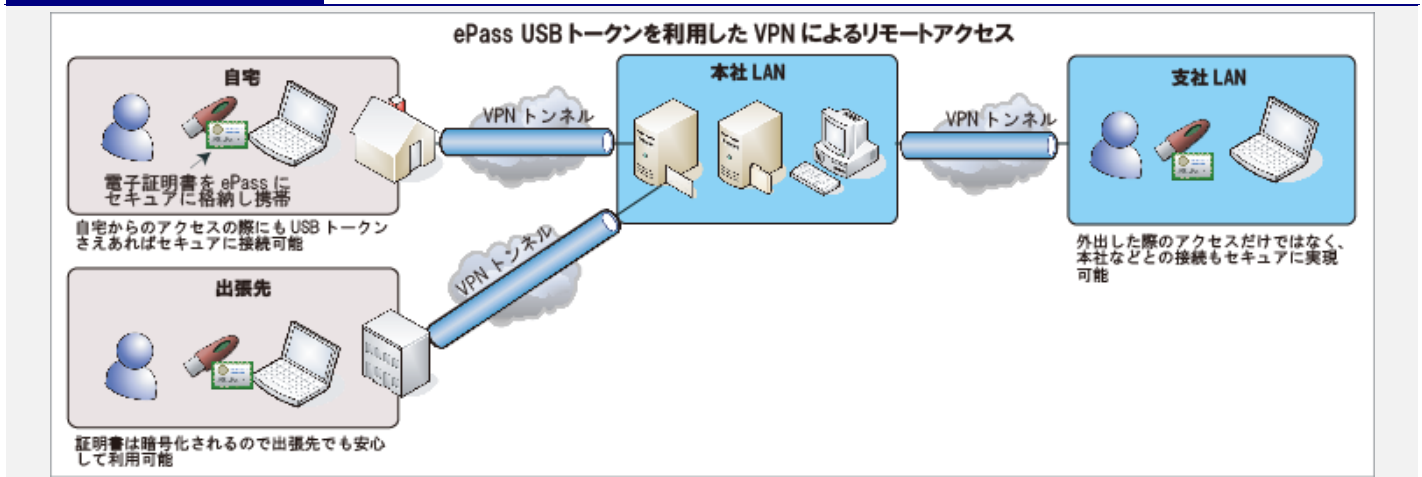


- ◆ せっかくVPN を導入して通信経路を暗号化できても、入口がID/パスワードの認証方式だけで、本当にセキュリティは安心ですか？ あなたの気付かないうちにID/パスワードが第三者に不正利用され、「成りすまし」の被害に遭うかも知れません。

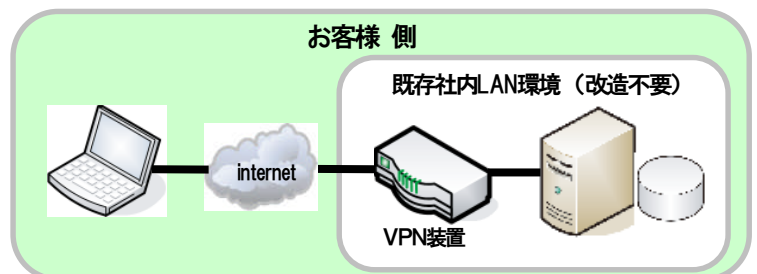


- 単なるID/パスワード認証より、更に一つ上の認証レベルを実現します。
- USB トークンを利用し、セキュリティと操作性(利便性)のバランスの取れた本格的な2 因子認証によって、より安全なVPN リモートアクセス環境が構築できます。

システムイメージ



製品利用例



特徴

- **高いセキュリティ**： ePass 自体と ePass に設定された PIN 番号(暗証番号)による2 因子認証で機密データを堅牢に保護。
- **優れた携帯性**： 電子証明書をトークンに格納して携帯できるので、ドライバーのインストール済み PC とインターネット接続さえあれば場所を問わずアクセスが可能で利便性を大幅に向上可能。また電子証明書は暗号化されており、情報漏洩の心配も不要。
- **抜群のコストパフォーマンス**： ePass の優れたコストパフォーマンスは他社製品導入時と比べ、圧倒的なコストダウンを実現。
※また別途、弊社セキュリティソフト「SecureCore」と組み合わせることで、PC の情報漏洩対策も実施可能。



導入事例

某製造業様: 多国籍企業の業務効率化を支えるオフィス環境への導入事例

目的	オフィス内はどこでもワイヤレスネットワークが使用可能になっており、VPN を介して通常各国のオフィスでアクセスしているのと同じホストコンピュータにログイン可能だが、数多くの社員が出入りするオフィス環境ではセキュリティを高めつつも、利便性を大幅に向上させて、業務の効率化を図りたい。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・SSL-VPN を使うと外部から企業イントラネット内へアクセスできるので利便性は大幅に向上するが、その反面、悪意を持った「成りすまし」などの第3者の不正侵入の危険性がある。 ・使用者に分かりやすい運用を行う必要がある。 ・導入費用、運用費用の予算が少ない。
導入効果	<ul style="list-style-type: none"> ・2 因子認証を行う事でセキュリティレベルの向上と同時に、仕事そのものの効率アップに役立った。 ・USB トークンは物理デバイスの為、紛失がすぐに分かるようになり、管理しやすくなった。 ・使用法が簡単なので、教育などの導入費用があまり掛からず導入できた。

導入コスト例

(100 ユーザの場合)

必要製品群	製品名	数量	定価金額(税抜)
USB トークン 開発キット	ePass1000 SDK	1セット	6,000 円
USB トークン	ePass1000 USB トークン	100個	310,000 円
合計			316,000 円

製品仕様

ePass1000

対応 OS	Windows2000/XP(32/64bits)/Vista(32/64bits)/Server 2003(32/64bits)/Server 2008(32/64bits)/7(32/64bits)
対応規格	PKCS#11, Microsoft CAPI X.509 v3, APDU Commands PC/SC SSL v3, IPsec/IKE
メモリ容量	8K/32K
暗号化アルゴリズム	HMAC-MD5
ケース	強化プラスチック、タンパーエビデント
メモリデータの保存期間	10 年以上
メモリのリライト回数	10 万回以上

評価キット無償貸出

■ 評価版 ePass USB トークン - 無料貸出 -

ePass シリーズ USB トークン



梱包物:

- ・ USB トークン
- ・ ソフトウェア CD-ROM
- ・ 開発者ガイド

弊社評価キットは情報保護対策や認証システム構築時の検証に最適な評価版となっております。また、ご購入前に検証が行えるので、導入後のトラブルを軽減します。
※無料評価キットのお申込みは弊社 Web サイトから行えます。

発売元: **飛天ジャパン株式会社**

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 9-3 CANAL TOWER 4F
TEL: (03)-3668-6668 FAX: (03)-3668-6667
E-mail: sales@ftsafe.co.jp
URL: <http://www.ftsafe.co.jp/>

- 本文中に記載されている商品名および社名は、それぞれの商標または登録商標です。
- 製品の仕様・デザインは予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

お問い合わせ先